



あじさい

特別号

吉川市立東中学校
学校だより

平成31年3月25日



生徒数
1年生 140名
2年生 165名
3年生 181名
合計 486名

〒342-0017
住所 吉川市上笹塚 3-104-1
電話 048-982-0244

小さな心がけが

校長 前田 稔

初めて訪れた土地を歩いています。目的地までの行き方がわかりません。スマホの扱いが不得手な私は、道を尋ねようと、古くからそこに店を構えているとすぐにわかる畳屋さんの、木枠のガラス戸に手をかけました。お店の奥から、仕事の手を休め、険しい表情で、ご主人と思われる年配の男性が、近づいてきます。「しまった。迷惑だった」と、後悔しながらも、恐縮しながら道順を聞きました。短い単語で、淡々と説明していただきました。突然、どこから来たのかと尋ねられたので「埼玉です」と答えました。「へえー、埼玉か。ずいぶん遠いなあ。歩いてすぐだから、見つかるはずだけど、気をつけてな」。ご主人からの思わぬ言葉でした。「ありがとうございます」。道を教えていただいたお礼と、お気遣いに感謝しました。「たったの数分間のできごと」が「取って置きのひととき」となりました。そして、スマホからでは、感じられない人の温かみと、自分自身の、心の動きを感じました。卒業生に求めます。人との会話を、楽しみ、大切にする人になってほしい。それには、時として、恥ずかしさがあり、勇気が必要です。ですが、15歳の皆さんに、求められ、身に付けるべき、コミュニケーションの力の、出発点です。そして、あなた達が、年齢を重ねていく中で、畳屋さんのご主人のように「気を付けてね」と、さりげなく、言葉を付け加える「おじさんやおばさん」になってもらいたい。人のため、地域のため、志を胸に活躍を期待されている、卒業生の皆さん、「これから出会う、たくさんの人との生きた言葉を通じた、心の通い合い」を、大切なものとして持ち続けなさい。

上記は、卒業証書授与式で卒業生に向けて話した内容の一部です。立派な卒業式を作ってくれた1、2年生の皆さんにも伝えたいものです。「素敵な言葉」を使える若者になりなさい。

さて、「あじさい」の本年度最終号です。保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。来年度も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

東中学校教育目標
自ら考え、進んで実行

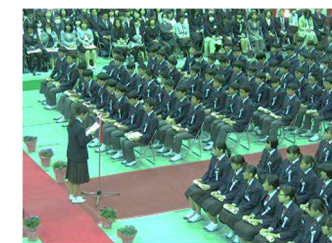
吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として生きてゆく

第59回卒業証書授与式

平成31年3月15日(金)、東中3年生181名が立派な態度で東中を出航しました。今月初めに行われた今年度最後の全校集会では、校長より式に向けて「卒業生・在校生に願いを込めて2つのメッセージ」が伝えられました。

それが「厳粛」で「感動」。

今回の卒業証書授与式では、この2つの言葉を卒業生や在校生だけではなく、会場に会した皆さんで作り上げていただきました。おかげさまで素晴らしい式になりました。



今後の予定

3月 (弥生)

26日(火) 平成30年度修了式
27日(水) ~学年末休業日(7日まで)

4月 (卯月)

5日(金) 準備登校、入学式準備
8日(月) 第60回入学式、1学期始業式
9日(火) 教科書配布、生徒集会等
10日(水) 給食開始、1年聴力視力検査
安全教室、支部集会
11日(木) 県学力学習状況調査
⑤避難訓練
12日(金) 2・3年生保護者会
3年発育測定・視力聴力検査
15日(月) 1年心電図・血液検査
16日(火) 2年発育測定・視力検査
市教研全体会(午後カット)
17日(水) 第1期時間割開始・仮入部
18日(木) 3年全国学力学習状況調査
PTA 委員長決定会議
19日(金) 生徒専門委員会
23日(火) 全校朝会(任命式)
24日(水) 尿検査1次、内科検診(3年)
25日(木) おおぞらスポーツ交流会
写真撮影、新旧本部役員会
26日(金) 部活動保護者会、
授業公開日、学校評議員会

<3年生表彰>

- ◆埼玉県教育委員会学業優秀賞
藤井 勇希(3-2)
- ◆埼玉県体育優良児童生徒表彰
柳堀 由芽(3-2)
村上 大希(3-4)
- ◆産業教育振興会長賞
飯嶋 保成(3-1)
- ◆吉川警察署管内
学校警察連絡協議会善行賞
阿部 聖佳(3-4)

自分らしい「1年のまとめ」はできましたか？自分を成長させる生活を心がけ、年度替わりの節目を過ごしましょう。来年度もよい学校生活にしましょう。

平成30年度 吉川市立東中学校 学校公開用

この学校評価は、学校の現状やこれまでの努力とその結果を公表し、家庭・地域にお知らせするとともに、今後の取り組みに向けて家庭・地域の理解や連携協力をお願いするものです。

No.	質 問 項 目	自己評価	自己評価についての 評価の説明及び学校の考え	学校関係 者評価	評価に対する学校の説明・考察
1	学校教育目標の実現のため、様々な取り組みに努めている。	A	・学校教育目標「自ら考え進んで実行」を常に意識し、具体的な行動目標を意識した教育活動が展開。特に今年度は、学力向上を意識した授業改善などを行っている。	A	・学校教育目標達成のため、努力していると思う。
2	学校は、児童生徒の学習環境の整備に努めている。	A	・昨年度の大規模改修により、特別教室も含め、設備が一新し、理科室、家庭科室、放送設備、エアコン、トイレなど快適に使用できるようになった。特に、夏期の学習については、集中力を高めることができている。	A	・大規模改修により教室が明るくなり、トイレはきれいになっている。
3	校長を中心として、全職員が協力して児童生徒のために努力している。	A	・校長を中心に互助の精神に則り、各分掌が責任を持って教育活動に取り組んでいる。「生徒のために何ができるか」、「生徒の生きる力を高めるためにはどうすべきか」を常に意識した教育活動が行われている。	A	・体育祭や合唱で先生方が協力していました。
4	学校は、保護者や地域に学校行事や授業を公開している。	A	・年3回の学校公開では、授業と体育祭と文化祭を公開している。また、体育祭、学校保健委員会、家庭教育学級といった行事等で、保護者・地域の方々に学校を公開すると共に、参加型体験活動を行っている。	A	・きれいになったトイレがもう故障する等聞きました。校内の問題もあることを（保護者としても）知ったほうがよいのではないかと思います。
5	学校は、学校の様子や成果を「学校だより・学年だより」等を活用し、情報提供している。	A	・学校だよりや学級通信を積極的に発行し、学校のホームページの更新を行い、積極的な情報提供を行っている。また、修学旅行・自然教室・3DAYSチャレンジ・部活の大会など、生徒の活動の様子を伝えた。	A	・毎月の学校だよりには生徒との会話などが紹介されていて気持ちよく伝わってくる。
6	学校は、保護者や地域からの相談や要望に応えている。	A	・校長をはじめ全職員で保護者・地域からの相談や要望に応じる努力をした。また、保護者・地域との連携を深めるため、「開かれた学校づくり」を意識した教育活動を進めた。さらに、学校公開アンケートの意見を職員で共有している。	A	・地域交流会での活発な率直な意見が出され学校との相互理解をしようとする姿勢がうかがえた。
7	児童生徒は、落ち着いた学習に取り組む、学習内容を理解しようとしている。	A	・4月に授業を含めた学校のルールを確認し、一年を見通した指導を行っている。また、毎時間の授業では、導入を工夫し、生徒の意欲向上を図った。さらに、定期テスト毎に学習計画を立てさせ、前向きに学習に向かう土壌を育てている。	A	・長時間の集中力に欠けています。（特に不得意教科に苦戦しています。）数学などは、クラス分けしてほしいと思った。学習を理解できず塾に頼ることになっている。
8	学校は、教材や指導方法を工夫し、児童生徒にわかりやすい授業を心がけている。	A	・学力向上研究指定校として、数学科を中心に、全職員で授業研究後の研究協議を行い、授業力向上を目指している。主体的対話的で深い学びを念頭に置き、POCAサイクルを意識して取り組んでいる。	A	・思っていたより授業態度があまりよくなかった。後ろを向いていたり、横を向いてしまったり、とても集中していません。手もいっぱいあげていない。もっと集中してほしい。
9	学校は、児童生徒の行動や能力を適切に評価している。	A	・テストの得点だけでなく、実技をみるテスト、思考力を試すテストといった様々な評価方法を用いて、指導と評価の一体化を進めている。また、各教科の評価基準をブックレットで保護者に配付し、評価の透明性を高めた。	A	・ほめて伸ばして下さる先生がいちっちゃって、良いところも見て下さっているんだと感謝しています。娘の話を聞いていると、そうじゃないと思うこともあります。
10	児童生徒は、進んであいさつをしたり正しい言葉づかいをしたりすることができる。	B	・あいさつは東中の伝統である。しかし、意図的な働きかけがないと、あいさつのできない生徒が出てきた。そのことに対して、教員も危機感を持っており、全項目唯一のB評価となった。	A	・3年生から1年生に先に挨拶をしてくれる。とてもよい習慣と感じました。できる生徒とできない生徒の差が大きい。
11	児童生徒は、学習のルールや生活の決まりを守ることができる。	B	・規範意識の醸成は、教科の授業だけでなく、道徳、学活、行事等といった全ての教育活動で行われている。また、生徒会の活動として、1分前着席、授業評価を行っている。しかし、現状は、生徒に浸透していない。	A	・自転車の並走、途中でヘルメットをしていない一部の生徒。
12	児童生徒は、時間を守ることができる。	B	・理由もなく遅刻をするような生徒はいない。しかし、授業の開始時刻に対する意識も低下し、チャイムのなる前に教科の準備ができていない状況で注意を受けることが増えた。あらゆる場面で、毅然とした態度で指導する必要がある。	A	・チャイム1分前には、全生徒が着席する取り組みをしている。また、登下校時には校門等で立哨指導を行い、時間を守るよう支援している。
13	学校は、規範意識を高めるための指導に取り組んでいる。	A	・教員と生徒が共に確認した学校のルールを適切に守る指導を行った。「ならぬものはならぬ」と、当たり前の事が当たり前にできるよう働きかけをしているが、漂った姿が減ってきている。継続的に指導していく必要がある。	A	・生徒会や部長さんがリーダーシップをとり、お手本になっていると思います。
14	児童生徒は、体育の授業や部活動又は外遊びに意欲的に取り組んでいる。	A	・運動部は、大会で上位を目指す目標がかけ、地道に練習を行っている。また、昼休みには多くの生徒が校庭やテニスコートで運動に動いている。さらに、体育の授業では、体力向上に向けた様々な工夫をしている。	A	・部活動には一生懸命に取り組んでいます。
15	児童生徒が、健康な生活を送れるよう食育に取り組んでいる。	B	・栄養士の食育指導は行っているが給食の残量が増えた。配膳準備の遅れや静かになるまで待たせる指導のためか、食べる時間がかなり減っていることが要因の一つである。検討していかなければならない事案である。	A	・保健だよりなどで、健康面のことがよくわかりました。
16	学校は、児童生徒の健康・安全や体力向上に向けた取り組みを行っている。	A	・虫歯がある生徒の受診率が85.1%と昨年の59.2%から大きく更新し県の調のコンクールで、「PTA活動優秀校」として表彰を受けた。しかし、自転車通学に関する乗り方の苦情が絶えず、指導を繰り返している。	A	・多くの生徒は、ちゃんとしていると思いますが、自転車の並走は危険だと思います。
17	学校は、児童生徒の立場に立ち、一人一人の思いや願いを大切にしている。	A	・生徒一人一人を様々な視点から情報を集めるために生活ノートを毎日集め、毎月「心と体の安全点検」を実施し、悩みのある生徒には遅滞なく相談を実施している。また、その情報は、全職員で常に共有し、学校全体で支援している。	A	各々に性格、成長が違う生徒を理解し、その子にあった指導をわかりやすくしてほしいと思います。先生によって差がある。熱心な先生もたくさんいてありがたいと思う反面、そうでない先生も、生徒との相性もあるとは思いますが、小学校では、何もなかった子が、中学で変わってしまったという話も聞きます。大変だとは思いますが、よろしくお願いします。
18	学校は、いじめや不登校をなくすため、児童生徒への指導の充実を図っている。	A	・教育相談部会を時間割に組み込み、情報収集と早期対応を進めている。また、「思いやりの心」を育てるため、朝・帰りの会で学校長配布の「2分間道徳」を活用して学級指導、道徳の時間の充実など、学校生活全般を通して「心の教育」を目指している。	A	

問題のある投稿について

埼玉県教育委員会

今年度も残りあとわずかとなりました。今回は、この時期にあらためて気をつけておきたい、問題のある投稿についてお伝えしたいと思います。

飲酒・喫煙に関する投稿

年度末には、一年間を共にしたクラスのみんなで集まる機会もあるかと思います。SNSなどでも、そうした様子を撮影した写真や動画が投稿されているのを見かけます。しかし、はめをはずしすぎて飲酒や喫煙をしてしまった生徒が、その様子を投稿していることがあります。そもそも、**未成年者が飲酒や喫煙をすることは法律で禁止されています。**また、SNSの過去の投稿などから個人情報を探られて、問題の投稿と一緒にインターネット上に拡散される可能性もあります。



※実際に飲酒や喫煙をしていなくても、写真や動画に写りこんだお酒の容器やタバコの箱、灰皿などから、そうした行為が疑われることもあります。

合格通知・内定通知の投稿

進路が決まるこの時期には、合格通知や内定通知を写真で撮って、インターネットに投稿しているものを見かけます。

合格通知や内定通知には、氏名や進学先の学校名、内定先の企業名などの個人情報が記載されています。進路が決まった喜びでそうした意識が薄れてしまいがちですが、そうした通知を撮影しインターネットに投稿することは、自分の個人情報を世界中に公開していることになります。友だちへの報告のつもりで投稿しても、まったく知らない人物が見ていることがあります。悪意を持った人物が投稿を目にした場合、本人や保護者になりすまし、いたずら目的で学校や企業に進学・就職を辞退するといった電話をかけるなど、個人情報悪用する可能性もあります。



合格通知書

受験番号 ××××

氏名 ○田B子

あなたは本校 ○○科に
合格しましたので通知します



学校名をモザイクやスタンプなどで隠しても、校章などから学校名がわかってしまうケースもあります。

不適切な動画の投稿にも注意

最近、バイト先で問題行動をおこなった様子や、線路内に侵入した様子などを撮影した不適切な動画の投稿が全国で相次ぎ、大きな問題となっています。

投稿者は、友人にしか見られないかと思ったり、ただの悪ふざけのつもりだったりのかもしれませんが、こうした投稿をすると、炎上して個人情報を拡散されるだけでなく、損害賠償を請求される**犯罪行為**としてあつかわれる等の可能性もあります。



「投稿する前に、誰に見られても問題ないものか必ず確認する」「**個人情報はインターネットに載せない**」といったことをあらためてこころがけましょう。

※本資料は、埼玉県教育委員会の委託により、PITCREW株式会社が作成したものです。